

首都高速道路・阪神高速道路の料金体系見直しに関するご案内

この度、首都高速道路株式会社・阪神高速道路株式会社より料金体系の見直しが発表されました。

新料金への移行は**2022年4月1日**を予定しております。

当組合にて主な要点をまとめさせて頂きましたのでご査収ください。

首都高速道路について

① 上限料金の見直し

現行ではご利用が長距離になるほど1 Kmあたりの料金が割安となる為、新たな上限料金が設定されます。

[現行] 上限料金 1,320円 (普通車) 料金距離35.7Km

[移行後] 上限料金 1,950円 (普通車) 料金距離55.0Km

ETCの通行は、**料金距離35.7Km以内をご利用になる場合、現行の料金から変更ありません。**

料金距離35.7Kmを超える場合は新たな上限料金(普通車1,950円)が設定されます。

現行基本料金(下限額～上限額)			➔	4月1日からの基本料金 (下限額～上限額)	
車両区分	右記以外	東名⇄北西線 連続利用			
軽・二輪	280円～1,090円	280円～1,470円		280円～ 1,590円	
普通車	300円～1,320円	300円～1,800円		300円～ 1,950円	
中型車	310円～1,410円	310円～1,920円		330円～2,310円	
大型車	400円～2,080円	400円～2,870円		400円～ 3,110円	
特大車	460円～2,650円	460円～3,670円		550円～5,080円	

② 割引の拡充

物流を支える車の負担が急激に増加しないように、現行の割引が更に拡充されます。

コーポレートカードご使用の走行 [大口多頻度割引 車両単位割引]

現行の最大20%から**最大25%**に拡充されます。

その割引対象額のうち、中央環状線の内側を通過しない利用分については、現行の割引率5%から**10%**に拡充されます。

[2022年4月1日からの車両単位基本割引率]

首都高における1ヶ月のETCコーポレートカード1枚ごとの割引対象額	現行割引率	4月1日からの割引率
5,001～10,000円の部分	10%	10%
10,001～30,000円の部分	15%	20%
30,001円以上の部分	20%	25%

[2022年4月1日からの車両単位の拡充割引率]

首都高における1ヶ月のETCコーポレートカード1枚ごとの割引対象額 のうち中央環状線の内側を通行しない利用分	現行 拡充割引率	4月1日からの 割引率
10,001円以上の部分	5%	10%

③ 深夜割引の新設

混雑している昼間のご利用から、比較的交通量の少ない深夜のご利用へ転換を促すため、深夜割引が導入されます。

割引率20%

[適用条件] 対象通行：ETC無線通行のみ(現金不可)

対象時間：深夜0時～4時までの間に首都高速の**入口**を通過する車両

※深夜割引の適用判定は、**首都高速の最初のETCアンテナとの通信時間**が基準となります。

お客様がご利用になる区間の4月1日からの新料金につきましては、首都高ドライバーズサイトでもお調べいただけます。